

## ②第2回交流セミナー

■日時：平成23年12月5日（月）

■場所：財団法人ベターリビング7A・7B・7C会議室

### ■プログラム：

15：00～16：20 地域の復興と復元力をはかるすまいとまちづくり

（芝浦工業大学名誉教授

三井所清典氏）

16：25～17：30 環境共生住宅における省CO<sub>2</sub>技術等に関する実態調査 結果報告

（㈱岩村アトリエ 早津隆史氏）

17：30～17：45 質疑応答

### ■主な内容

地域に根ざすすまいとまちづくりに長年取り組まれている三井所氏より、中越地震による山古志村での復興住宅をはじめ、日本各地のすまいやまちづくり、東日本大震災後の被災地への関わり等の経験をもとに、地域の復興と復元力をはかるすまいとまちづくりについてご講演いただいた。

早津氏からは、昨年度当協議会が国土交通省の補助金を得て実施した「環境共生住宅における省CO<sub>2</sub>技術等に関する実態調査」の結果についてご報告いただいた。今回のセミナーは、当協議会会長 竹中宣雄氏にお越しいただき、セミナー冒頭でごあいさつをいただいた。

### □三井所氏の講演のポイント

○環境と共生する住宅の事例

・環境省エコハウス（下川町、水俣）の他、三井所氏が関わられた上平村（楽雪住宅）、南会津町、山古志村（震災復興）の取り組みの紹介

○東日本大震災復興と復元力をはかるすまいとまちづくり

・復興を考えなければならないのは被災地の東北だけではなく、どんな地域でも、元気になるためには復興の意識が必要。

・実施の作り手を意識した設計により“訛り”のある住宅を実現する必要がある。

・未完成状態の空間とし、残りは地元の職人が作ることで生業の生態系を考慮することが大切。



竹中会長のごあいさつ



三井所氏による講演



早津氏による講演



セミナーの様子